

プラス・ワン

5領域支援プログラム

健康・生活

来所時は手洗いの実施、また検温をし記録することで個々の健康管理の実施、把握します
ライフスキルトレーニングやクッキングなど生活訓練を療育活動で取り組んでいます。

運動・感覚

療育活動の中で、微細運動や粗大運動を意識した活動や統合感覚運動を取り入れた活動を行っています
運動インストラクターの資格を持った外部講師に療育活動の実施を依頼しています
リトミック：音を聴く・判断する・表現することにより感性や運動能力の発達に加え、想像力・集中力・思考力の育成を目指します

認知・行動

1日の流れを時間で決め、行動の切り替えを習慣化できる環境を整えています
タイムタイマーを使い、行動の切り替えを視覚・聴覚を使って行っています

言語 コミュニケーション

顔を合わせた時には、目を見ることをお互いに意識して挨拶をしています。
帰りの会を用いて、その日の出来事を発表する機会を作り、話す力・聞く力を育みます

人間関係 社会性

余暇時間は、個人の意思を尊重し個々の遊びや集団遊びなど自由に過ごす空間を提供します
集団活動、個人活動を通して、自己理解や他者理解を養います。また、集団でのルールやマナーを覚えます
外出時は公共交通機関を利用する等、外出時の利用や将来への利用に繋げていきます

